

理事長講演

「日本胆道学会の取り組み」

2025 年 10 月 3 日 (金) 14:00~14:30 第 1 会場 (2F 大ホール)司会 **海野 倫明** 日本胆道学会名誉理事長/東北大学消化器外科学**安田 一郎** 日本胆道学会理事長/富山大学第三内科**会長講演**

「胆道外科医を目指して」

2025 年 10 月 2 日 (木) 14:00~14:30 第 1 会場 (2F 大ホール)司会 **二村 雄次** 日本胆道学会名誉理事長/愛知県がんセンター名誉総長**佐野 力** 第 61 回日本胆道学会学術集会会長/愛知医科大学消化器外科**特別講演**

「老化は介入できるか？」

2025 年 10 月 3 日 (金) 10:45~11:45 第 1 会場 (2F 大ホール)司会 **佐野 力** 第 61 回日本胆道学会学術集会会長/愛知医科大学消化器外科**中西 真** 東京大学医科学研究所

特別企画 1

「他領域から胆道外科・内科医へのメッセージ」

2025 年 10 月 2 日 (木) 9:45~11:45 第 1 会場 (2F 大ホール)

司会 乾 和郎 日本胆道学会名誉理事長/山下病院消化器内科
榑野 正人 大同病院消化器・一般外科

- SP1-1 感染症・感染制御領域から胆道外科・内科医へのメッセージ
愛知医科大学医学部臨床感染症学講座 三鴨 廣繁
- SP1-2 敗血症病態生理における炎症反応と凝固障害, その対策
愛知医科大学医学部救急集中治療医学講座 渡邊 栄三, 他
- SP1-3 放射線科と胆道疾患の関わり—画像診断と IVR を中心に—
愛知医科大学放射線医学講座 鈴木耕次郎
- SP1-4 筋肉を見る時代の栄養マネジメント: GLIM が変えるアセスメントとアウトカム
愛知医科大学緩和ケアセンター, 栄養治療支援センター 森 直治

特別企画 2

「熱く、深く語りたい症例（若手セッション）」

2025 年 10 月 3 日（金） 14：40～16：40 第 7 会場（8F 展示場 805）

司会 山雄 健次 成田記念病院消化器内科
 清水 泰博 愛知県がんセンター消化器外科
 コメンテーター 柳澤 昭夫 京都第一赤十字病院病理診断
 真口 宏介 手稲溪仁会病院教育研究センター/亀田総合病院消化器内科

- SP2-1 KRAS 遺伝子検査が診断・治療方針決定に有用であった同時性重複癌の 2 例
 京都大学医学部附属病院消化器内科, 大阪赤十字病院消化器内科 岩野 彩子, 他
- SP2-2 十二指腸乳頭部癌残存再発に対する EUS-TA 後に生じた Needle Tract Seeding を EUS-TA により診断した一例
 国立がん研究センター中央病院肝胆膵内科 山重 大樹, 他
- SP2-3 致死的な経過を辿った ERCP 後膵炎の 1 例
 横浜市立大学肝胆膵消化器病学 飯塚 武, 他
- SP2-4 クリップと糸による縫縮法および EUS 下ランデブー法を駆使し治療完遂した十二指腸乳頭部腫瘍に対する内視鏡的ハイブリッド治療の 1 例
 NTT 東日本関東病院 永井 奎毅, 他
- SP2-5 内視鏡的胆管ドレナージおよび EUS 下ドレナージが有用であった胆管浸潤を来した肝エキノコックス症の 1 例
 伊達赤十字病院消化器科 飴田 咲貴, 他
- SP2-6 胆管十二指腸吻合部狭窄に対して左右両葉に EUS-HGS を施行した一例
 横浜市立大学附属市民総合医療センター病院消化器病センター内科 石野 勇康, 他
- SP2-7 標本造影・検体超音波検査を併用し病理検索を施行した原発性硬化性胆管炎に対する肝移植の一例
 自治医科大学内科学講座消化器内科部門, 自治医科大学病理診断部 池田恵理子, 他
- SP2-8 当初切除困難と考えられた胆嚢癌の 1 例—あきらめずに切除に至った経過から学ぶ—
 湘南鎌倉総合病院 窪田 純, 他
- SP2-9 進行胆道癌に肝膵十二指腸切除を施行して様々な術後合併症を経験した 1 例
 愛知県がんセンター消化器外科部 奥野 正隆, 他
- SP2-10 GCD 療法後に Conversion surgery を施行し得た進行肝門部領域胆管癌の 1 例
 北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室 2 丹羽こころ, 他

シンポジウム 1 (International Symposium)

「Robotic Surgery for Biliary Disease」

Thursday, October 2, 2025, 14 : 40~16 : 40 Room1 (Large hall, 2nd Floor)

Moderators **Etsuro Hatano** Department of Surgery, Graduate School of Medicine,
Kyoto University

Yuichi Nagakawa Department of Gastrointestinal and Pediatric Surgery,
Tokyo Medical University

Special Remarks **Go Wakabayashi** Center for Advanced Treatment of HBP Diseases, Ageo
Central General Hospital

- S1-1 Robotic Pancreaticoduodenectomy : Experience of Taipei Veterans General Hospital
General Surgery, Department of Surgery, Taipei Veterans General Hospital,
Taipei, Taiwan Shin-E Wang, et al.
- S1-2 Robotic Surgery for Biliary Disease
Department of Surgery and Cancer Research Institute, Seoul National University Hospital,
Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea Joon Seong Park
- S1-3 Robotic pancreatoduodenectomy for ampullary neoplasm is associated with improved postoperative
outcomes without compromising oncological outcomes
Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery Division, Department of Surgery, Graduate School of Medicine, The
University of Tokyo Yoshikuni Kawaguchi, et al.
- S1-4 Robotic surgery for gallbladder and distal biliary cancer
Department of Surgery, Kansai Rosai Hospital Yutaka Takeda, et al.
- S1-5 Robotic pancreaticoduodenectomy for distal biliary cancers. Current status and outcomes 5 years after
its introduction.
Division of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, Cancer Institute Hospital Yosuke Inoue, et al.
- S1-6 Safety of robot-assisted pancreaticoduodenectomy for patients with preoperative cholangitis
Tokyo Medical University Department of Gastrointestinal and Pediatric Surgery Hiroaki Osakabe, et al.

シンポジウム 2

「肝門部領域胆管癌の診断と治療 “クロストークすべき課題”」

2025 年 10 月 2 日 (木) 9:45~11:45 第 7 会場 (8F 展示場 805)

司会 海野 倫明 日本胆道学会名誉理事長/東北大学消化器外科学

入澤 篤志 獨協医科大学内科学 (消化器) 講座

特別発言 遠藤 格 横浜市立大学消化器・腫瘍外科学

コメンテーター 石田 和之 獨協医科大学病理診断学

- S2-1 実臨床データを用いた肝門部領域胆管癌の術前ドレナージ法別の有効性と手術に及ぼす影響に関する多施設共同検討
藤田医科大学ばんだね病院消化器内科 橋本 千樹, 他
- S2-2 術前胆道ドレナージ法の最適化: 悪性肝門部胆管狭窄における両葉 vs. 片葉ドレナージが胆管炎発症と門脈塞栓後残肝増大に及ぼす影響
札幌医科大学腫瘍内科学講座 石川 和真, 他
- S2-3 肝門部領域胆管癌の術前進展度診断における多角的画像評価の意義
広島大学病院消化器内科 大田垣 真, 他
- S2-4 門部領域胆管癌における術前胆道鏡の有用性と SpyDS 下生検の問題点についての検討
順天堂大学大学院医学研究科消化器内科学 富嶋 享, 他
- S2-5 肝門部領域胆管癌に対する肝動脈・門脈合併切除再建を伴う肝左三区域切除術は feasible な術式か?
名古屋大学医学部付属病院消化器・腫瘍外科 尾上 俊介, 他
- S2-6 肝門部領域胆管癌における認識すべき課題: 糖尿病患者に対する大量肝切除
静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科 芝本 純, 他
- S2-7 肝門部領域胆管癌根治切除におけるリンパ節転移と断端状態の予後への影響
京都大学医学部肝胆膵移植外科 坂元 克考, 他
- S2-8 切除不能肝門部領域胆管癌に対する集学的治療
東北大学大学院消化器外科学分野 青木 修一, 他

シンポジウム 3

「切除不能・再発胆道癌に対する集学的治療と予後」

2025 年 10 月 3 日 (金) 14:40~16:40 第 5 会場 (7F 展示場 705)

司会 廣岡 芳樹 藤田医科大学消化器内科

糸井 隆夫 東京医科大学消化器内科

力山 敏樹 自治医科大学附属さいたま医療センター一般・消化器
外科

特別発言 榑野 正人 大同病院消化器・一般外科

- S3-1 C-CAT データベースを用いた肝内胆管癌における CGP 検査の有用性の検討
岡山大学病院消化器内科 堀口 繁, 他
- S3-2 切除不能胆道癌に対する GCD 療法の当院での使用経験
東京医科大学病院消化器内科 塩谷 健斗, 他
- S3-3 ICI 時代の切除不能・再発胆道癌診療におけるがんゲノム検査の意義
藤田医科大学医学部消化器内科 大野栄三郎, 他
- S3-4 切除不能肝門部領域胆管癌に対する当科の治療成績
名古屋大学医学部附属病院消化器・腫瘍外科 山田美保子, 他
- S3-5 胆道癌術後再発に対する外科的切除の意義
がん研有明病院肝胆膵外科 柴田 祥之, 他
- S3-6 切除不能または再発胆道癌に対する薬物療法とコンバージョン手術の治療効果比較
関西医科大学肝臓外科学講座 小坂 久, 他
- S3-7 切除不能胆道癌に対する免疫チェックポイント阻害薬投与後の Conversion Surgery
東北大学大学院消化器外科学分野 伊関 雅裕, 他
- S3-8 切除不能肝門部胆管癌に対する片葉・両葉インサイドプラスチックステント留置比較：多施設共同傾向
スコア解析
松波総合病院消化器内科 奥野 充, 他
- S3-9 進行胆道癌におけるコントロール困難な胆管炎に対する ERCP と EUS-HGS を併用したドレナージの有
効性
横浜市立大学附属病院肝胆膵消化器病学 栗田 裕介, 他

パネルディスカッション 1

「胆道癌診断の最先端」

2025 年 10 月 2 日 (木) 14:40~16:40 第 5 会場 (7F 展示場 705)

司会 植木 敏晴 福岡大学筑紫病院消化器内科

良沢 昭銘 埼玉医科大学国際医療センター

特別発言 五十嵐良典 東邦大学医療センター大森病院消化器内科

- PD1-1 胆嚢病変における体外式腹部超音波検査での微細血流表示法を用いた鑑別診断
横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター内科 大石梨津子, 他
- PD1-2 AI を活用した胆道鏡診断の革新: 良悪性診断支援と疑似色素内視鏡画像生成
岡山大学病院消化器内科 佐藤 亮介, 他
- PD1-3 5-アミノレブリン酸による胆管癌の光線力学的診断を目指した新規胆道鏡システムの開発
朝日生命成人病研究所消化器内科, 東京大学医学部附属病院消化器内科 藤原 弘明, 他
- PD1-4 胆道癌に対する胆道鏡直視下プローブ型共焦点レーザー顕微内視鏡診断の有用性
埼玉医科大学国際医療センター消化器内科 藤田 曜, 他
- PD1-5 胆嚢・胆管病変に対する EUS-FNA の有用性・安全性の検討
がん・感染症センター都立駒込病院消化器内科 千葉 和朗, 他
- PD1-6 日本臨床細胞学会 班研究課題「胆汁細胞診における新たな診断区分の確立」に向けた取り組み
久留米大学病院臨床検査部 内藤 嘉紀, 他
- PD1-7 胆管癌遺伝子パネル検査の適格検体採取に向けた ERCP 下胆管生検の前向き検討
信州大学消化器内科 倉石 康弘, 他
- PD1-8 胆道癌における ERCP 下胆管生検検体を用いた Whole exome sequence と癌オルガノイド解析
京都大学消化器内科 長尾 宗政, 他
- PD1-9 胆道癌における胆汁リキッドバイオプシー: 臨床応用を目指した miR-21-5p 胆汁・血清比 (B/S Ratio) の有用性
名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 吉田 道弘, 他
- PD1-10 血清エクソソーム内 miR-1246 を用いた胆嚢癌の診断補助および予後予測の可能性
岡山大学病院消化器内科 織田 崇志, 他

パネルディスカッション 2

「胆道再建のコツと長期成績」

2025 年 10 月 3 日 (金) 14:40~16:40 第 2 会場 (5F 小ホール 1)

司会 平野 聡 北海道大学消化器外科 II

鈴木 修司 東京医科大学茨城医療センター消化器外科

特別発言 上坂 克彦 静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科

PD2-1 膵頭十二指腸切除におけるロープウェイ法を用いた胆管空腸吻合の実際と晩期胆道合併症のリスク因子の検討

北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室 II 松井 あや, 他

PD2-2 肝切除症例における胆道再建の長期成績 術後胆管炎の実態

名古屋大学医学部消化器腫瘍外科 渡辺 伸元, 他

PD2-3 良性胆道狭窄に対する治療介入の検討—当院 10 年間の胆道再建術後症例の解析

防衛医科大学校外科学講座 3 與那嶺直人, 他

PD2-4 低侵襲膵頭十二指腸切除術導入期における胆管空腸吻合術の手術成績—腹腔鏡下およびロボット支援下手術の比較—

三重大学肝胆膵・移植外科 村田 泰洋, 他

PD2-5 胆管径に応じた胆管空腸吻合法選択の成績

愛知県がんセンター消化器外科 夏目 誠治, 他

PD2-6 膵頭十二指腸切除術後の胆管炎発症リスク因子の検討

石巻赤十字病院 深瀬 耕二

PD2-7 腹腔鏡下胆管十二指腸吻合法の実践とその中長期成績：開腹法との比較

都留市立病院 岡本 廣拳, 他

PD2-8 内視鏡治療困難な総胆管結石症に対する胆管十二指腸吻合術の治療成績の検討

東京医科大学茨城医療センター消化器外科 椎原 正尋, 他

パネルディスカッション 3

「胆嚢癌疑診例に対する治療戦略“内科診断と外科治療の最適解”」

2025 年 10 月 3 日 (金) 9:50~11:50 第 7 会場 (8F 展示場 805)

司会 大塚 将之 千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学
 潟沼 朗生 手稲溪仁会病院消化器病センター
 特別発言 堀口 明彦 藤田医科大学ばんだね病院外科

- PD3-1 壁肥厚型胆嚢癌の診断における画像診断モダリティの診断精度と有用所見の抽出
 神戸大学医学部消化器内科 入江 洋介, 他
- PD3-2 胆嚢癌疑診例における術前 EUS 深達度診断と術式選択
 関西医科大学総合医療センター消化器肝臓内科, 手稲溪仁会病院消化器病センター 豊永 啓翔, 他
- PD3-3 胆嚢腫瘍診断における EUS-FNA の有用性
 愛知県がんセンター消化器内科部 緒方 智樹, 他
- PD3-4 胆嚢限局病変に対する EUS-TA の診断成績
 東京大学大学院医学系研究科消化器内科 佐藤 達也, 他
- PD3-5 胆嚢癌の術前診断率向上に向けた当科の取り組み (planned-observation approach)
 弘前大学消化器外科 若狭 悠介, 他
- PD3-6 胆嚢癌疑い症例における膵液胆道逆流と低侵襲手術の役割とは?
 九州大学大学院医学研究院臨床・腫瘍外科学 井手野 昇, 他
- PD3-7 疑診例を含めた胆嚢癌診断 308 切除例の検討
 千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学 鈴木 謙介, 他
- PD3-8 胆嚢癌疑診例に対する診断・治療戦略
 東北大学大学院消化器外科学 佐藤 英昭, 他
- PD3-9 早期胆嚢癌疑診症例に対する外科的治療戦略
 大阪赤十字病院消化器外科 濱口 雄平, 他
- PD3-10 胆嚢癌疑診例に対する外科的治療戦略～腹腔鏡全生検手術を用いた two-stage approach～
 山口大学大学院・消化器・腫瘍外科学 徳光 幸生, 他

ワークショップ 1 (International Workshop)

「Optimal Drainage Treatment for Malignant Biliary Obstruction」

Thursday, October 2, 2025, 9 : 45~11 : 45 Room5 (Exhibition hall 705, 7nd Floor)

Moderators **Hiroyuki Isayama** Department of Gastroenterology, Graduate School of
Medicine, Juntendo University

Tadahisa Inoue Department of Gastroenterology, Aichi Medical
University

Special Remarks **Naotaka Fujita** Miyagi Medical Check-up Plaza

- WS1-1 Intraductal Radiofrequency Ablation for Ampullary Neoplasia : As Primary and Adjunctive Therapy
Department of Internal Medicine, Gangnam Severance Hospital, Yonsei University College of Medicine,
Seoul, Korea Jae Hee Cho
- WS1-2 One Obstruction is Hard, Two is Harder : Endoscopic Management of Combined MBO and GOO
Division of Endoscopy, Department of Integrated Diagnostics & Therapeutics, National Taiwan
University College of Medicine, Taipei, Taiwan Yu-Ting Kuo
- WS1-3 Balancing Patency and Safety : Comparison of 6-, 8-, and 10-mm FCSEMS for Distal Malignant Biliary
Obstruction
Department of Gastroenterology and Hepatology, Mie University Hospital,
Mie, Japan Reiko Yamada, et al.
- WS1-4 Initial Outcomes of 6mm Multi-hole Covered SEMS for Malignant Distal Biliary Obstruction
Department of Gastroenterology, Toyohashi Municipal Hospital Hiroataka Suzuki, et al.
- WS1-5 Comparative evaluation of PTBD and EUS-BD for preoperative management of malignant distal bile duct
obstruction after failed ERCP : A multicenter retrospective analysis
Department of Gastroenterology and Hepatology Kindai University
Faculty of Medicine Mamoru Takenaka, et al.
- WS1-6 Primary EUS-CDS for malignant biliary obstruction
Department of Gastroenterology, Aichi Cancer Center Hospital Nozomi Okuno, et al.
- WS1-7 Comparison of ERCP and EUS-HGAS for unresectable malignant distal biliary obstruction : a propensity
score matching analysis
Shizuoka Cancer Center Hirotoshi Ishiwatari, et al.
- WS1-8 Optimal Biliary Drainage for Unresectable Malignant Hilar Biliary Obstruction based on measuring Liver
Volume using 3D Image Analysis System
Department of Gastroenterology and Hepatology, Okayama University Hospital Yuki Fujii, et al.
- WS1-9 Biliary drainage with combined EUS and ERCP approach for unresectable malignant perihilar biliary
obstruction
Sendai City Medical Center Kento Hosokawa, et al.
- WS1-10 Technical feasibility and safety of a novel device for simultaneous double guidewire insertion and tract
dilation during interventional EUS
Osaka Medical and Pharmaceutical University Yoshitaro Yamamoto, et al.

ワークショップ 2

「良性胆道疾患に対する外科治療」

2025 年 10 月 2 日 (木) 14:40~16:40 第 7 会場 (8F 展示場 805)

司会 七島 篤志 宮崎大学肝胆膵外科学分野
青木 琢 獨協医科大学肝・胆・膵外科
特別発言 木村 理 東都春日部病院外科

- WS2-1 胆嚢ドレナージ後の腹腔鏡下胆嚢摘出術における治療戦略～多施設共同研究から得た知見を踏まえて～
大阪大学消化器外科 富丸 慶人, 他
- WS2-2 急性胆嚢炎に対する術前の内視鏡的経乳頭的胆嚢ドレナージが待機的胆嚢摘出術へ及ぼす影響
医誠会国際総合病院消化器内科 古賀 英彬, 他
- WS2-3 新規開発された超音波内視鏡下経胃的胆嚢ドレナージ後の腹腔鏡下胆嚢摘出を施行した急性胆嚢炎の 6 例：経皮経肝胆嚢ドレナージの代替手段となり得るのか？
仙台厚生病院消化器内科 奥菌 徹, 他
- WS2-4 胆管結石に対する ERCP 後の治療戦略：内視鏡的乳頭括約筋切開単独と胆管ドレナージの比較
獨協医科大学肝胆膵外科 早川 智彬, 他
- WS2-5 胆嚢管結石を有する胆嚢結石症例に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術の手術成績
独立行政法人国立病院機構横浜医療センター外科 村上 崇, 他
- WS2-6 腹腔鏡下胆嚢摘出術における胆嚢肝管の対応
日本医科大学消化器外科 清水 哲也, 他
- WS2-7 腹腔鏡下胆管結石除去術の適応～内視鏡医が考える治療戦略
筑波大学付属水戸地域医療教育センター総合病院水戸協同病院消化器内科 鹿志村純也, 他
- WS2-8 胆嚢総胆管結石症に対する内視鏡治療と外科治療—治療セッション数の考察
札幌徳洲会病院外科 倉内 宣明
- WS2-9 総胆管結石症に対する低侵襲外科手術
大阪赤十字病院 内山 葵, 他

ワークショップ 3

「Borderline resectable 胆道癌の定義をクロストークする」

2025 年 10 月 3 日 (金) 14:40~16:40 第 1 会場 (2F 大ホール)

司会 江畑 智希 名古屋大学腫瘍外科
川嶋 啓揮 名古屋大学消化器内科
コメンテーター 鈴木耕次郎 愛知医科大学放射線医学講座

- WS3-1 胆嚢癌における腫瘍学的な切除可能境界・切除不能の基準の提案
新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器・一般外科 坂田 純, 他
- WS3-2 遠位胆管癌における borderline resectable の提案
新潟県立中央病院外科 青野 高志, 他
- WS3-3 肝門部領域胆管癌 BR 症例の抽出の試み: 切除症例の術後成績からの検討
大阪大学大学院消化器外科学 山田 大作, 他
- WS3-4 肝門部領域胆管癌, 長期予後因子から見た切除可能分類
がん研有明病院・肝胆膵外科 高橋 祐, 他
- WS3-5 肝門部領域胆管癌における血管と胆管浸潤に基づく Borderline resectable の定義について
三重大学肝胆膵・移植外科 栗山 直久, 他
- WS3-6 肝門部領域胆管癌における機能的/腫瘍学的切除可能性分類の定義の治療戦略
信州大学医学部外科学教室消化器・移植・小児外科学分野 清水 明, 他
- WS3-7 肝門部領域胆管癌新規切除可能性分類案における Marginal resectable の定義の検討
千葉大学臓器制御外科学 高屋敷 吏, 他
- WS3-8 術前因子に基づく肝門部領域胆管癌の予後予測: CA19-9 値と腫瘍径による簡便なリスク評価
静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科 大塚 新平, 他

指導医養成講座 (オンデマンド配信のみ)

配信期間: 2025 年 10 月 2 日 (木) ~ 11 月 30 日 (日)

1. 「医学研究における倫理の重要性」

司会 波多野悦朗 京都大学肝胆膵・移植外科

佐野 力 愛知医科大学医学部外科学講座 (消化器外科)

2. 「急性胆嚢炎診療の現況と展望—胆嚢ドレナージを中心に—」

司会 笹平 直樹 がん研究会有明病院肝胆膵内科

殿塚 亮祐 東京医科大学消化器内科学分野

3. 「胆道癌の周術期治療」

司会 上野 誠 神奈川県立がんセンター消化器内科

仲地 耕平 栃木県立がんセンター

4. 「良性・悪性胆管疾患外科治療—乳頭部癌」

司会 瀬尾 智 高知大学医学部外科学講座消化器外科

大塚 隆生 鹿児島大学消化器外科

5. 「胆管癌の放射線診断」

司会 栗谷 将城 北海道大学病院消化器内科

井上 大 金沢大学附属病院放射線科

6. 「胆管断端の評価—評価法の実際と臨床病理連携の重要性」

司会 本田 五郎 東京女子医科大学消化病センター外科

福島 敬宜 自治医科大学医学部病理学講座包括病態病理学部門